

# News Letter

2019年  
9月  
中国四国農政局  
徳島県拠点

## 県産すぎを活用した高機能で環境に優しい木粉簡易トイレを開発

～ 株式会社 那賀ウッド ～

徳島県が策定する「徳島県地域防災計画（平成31年1月修正）」において、南海トラフ巨大地震による避難者は最大で約36万人、徳島県中央構造線・活断層地震による避難者は最大で約25万人が想定されています。

災害が発生した場合の備えとして飲料水や食料を確保されている方も多いと思いますが、電気や水道などのライフラインが断絶した場合に顕著にあらわれるのが「トイレ問題」です。

トイレが不衛生だと健康二次被害の引き金になることや、感染症拡大の恐れがあり、また仮設トイレは和式が多いため、高齢者や足腰の不自由な人は使用するのに大変苦労することがあります。

熊本地震のトイレ問題を見た（株）那賀ウッドでは、それまでペット用トイレの木製ペレット（ネコ砂）を製造していましたが、人用も作れないかと6ヶ月の開発期間を経て、県産すぎを活用した高機能で環境に優しい「木粉簡易トイレ」を完成しました。

この「木粉簡易トイレ」は、①すぎが持つ特性から消臭の効果が高く、木粉のため吸水に優れており、②高分子ポリマー配合のためすばやく凝固し、③使用すごとに袋に密閉するので衛生面に優れ、④大型で厚手の袋のため、既設便座や仮設便座、バケツなどの多様な設備で使用が可能です。また、県産すぎを活用していることから、その素材の調達にあたり山地が管理され、山林が本来持つ機能を発揮することで、土砂・流木災害の防止に繋がっています。



（県産すぎ活用「木粉簡易トイレ」）

① すぎ木粉による消臭・吸水

② すばやく凝固

③ 1回ずつ処理で衛生的

④ 大きく厚い袋で安心



（株）那賀ウッドの「木粉簡易トイレ」は、販売開始から2年が経ち、県内地方銀行の防災備品に採用されるなど、県内外の企業や自主防災組織から注文があります。また、ふるさと納税の返礼品として引き合いがあり、年間の販売総数は約1,000箱に上ります。さらには、その斬新な発想から木粉の新たな可能性を発掘したとして「とくしま木づかいアワード2018プロダクト部門グランプリ」を受賞、また、木の良さや価値を再発見させる製品に贈られる「ウッドデザイン賞2017」に入賞しています。

写真提供：株式会社 那賀ウッド (<http://www.nakawood.co.jp/>)

## 会社紹介

徳島県の南部に位置する那賀町は、面積の約95%を森林が占め、その森林の約80%が人工林の古くから林業で栄えてきた町です。

この林業が盛んな町で、(株)エイト日本技術開発と那賀町、木頭森林組合等の出資により平成26年4月に設立した(株)那賀ウッドは、林業を核とした地域再生に取り組み、挑戦意欲の高い人材と大胆・自由な発想が溢れる会社です。

同社は、県産材の「木頭すぎ」を加工した木のぬくもりを感じる製品作りと、高度な粉碎加工技術による「木粉」の製造に力を入れており、既に40点以上の製品を商品化するとともに、数々の大会で賞を受賞しています。



(株式会社 那賀ウッドのみなさん)



(木育の様子)

また同社は、木と森にふれあい、木で学び、木でつながる取組「木育」を通じて子どもたちへ、木の温かみや森林の重要性を伝えるとともに、地元高校生へは、林業の現場や木材加工場の見学・実習を行うことで、次世代担い手の育成を行っています。

「この取組を通じて、木と地元の自然を好きになって町に残ってもらふこと、また、林業関係の職業が魅力のある仕事となって、地元で活躍する若者が増えれば」と統括マネージャーの庄野さんは熱く語られました。

## 徳島県内の備蓄状況

徳島県では、大規模な災害が発生した場合に備え、平成26年3月14日「徳島県災害時相互応援連絡協議会」において、計画的な備蓄物資の整備を目的とした「南海トラフ地震等に対応した備蓄方針」を定めています。

本方針では、①命に直結する「水・食料」を中心に整備する。②「5カ年」で着実に整備する。③国や関西広域連合等からの支援物資が届くまでの「1日2食3日分」の備蓄を確保する。の3つの目標を掲げています。

なお、本方針では、住民自らも避難生活に必要な物資の貯蓄を推進していることから、備蓄の全てを県及び市町村に依存するのではなく、日頃から家庭内での備蓄（3日分）に努めましょう。

また、保存期限が短いなど直接備蓄に向かないものや、大量に必要なものなどは、大手スーパーやコンビニエンスストア本社などの民間企業と協定を結び、円滑な供給体制の確保に努めています。

### ・南海トラフ地震等に対応した備蓄方針

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://anshin.pref.tokushima.jp/docs/2018011100020/>

### ・徳島県地域防災計画

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://anshin.pref.tokushima.jp/docs/2019021200021/>

### ・徳島県災害時快適トイレ計画

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://anshin.pref.tokushima.jp/docs/2017083000030/>



防災すだちくん

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 徳島県拠点

〒770-0943 徳島市中昭和町2丁目32

TEL (088)622-6131(内線214) FAX(088)626-2091 <農政局HP> <http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>